



KITA-NET CAFE

2012/ **2/27** (月)
18:30 ~ 20:30

いのちのために、変わっていかう



Energy Changes 100

北海道

エネルギーチェンジ 100
プロジェクト

自然エネルギー 100%の北海道をめざして。 市民によるロードマップ会議 中間報告・座談会

2011.3.11 の東日本大震災と原発事故を機に、自然エネルギーへのシフトをめざす団体・個人が声をあげ「北海道エネルギーチェンジ100プロジェクト」がスタートしました。そのアクションのひとつが、自然資源豊かな北海道で、全ての世代が、未来に可能性と希望が感じられるような、自然エネルギーが主役になる社会へのロードマップを描くことです。今回は会議メンバーの方に、会議の進捗状況やロードマップの課題や手ごたえ、今後の道筋などについてお話をうかがいます。

岩井 尚人氏

一般社団法人プロジェクトデザインセンター 専務理事
北海道エネルギーチェンジ100プロジェクト 呼びかけ人

ビアンカ・フルスト氏

札幌市環境保全アドバイザー
環境カウンセラー

藤井 賢彦氏

北海道大学大学院地球環境科学研究院准教授

(予定) 鈴木 亨氏

NPO法人北海道グリーンファンド 理事長

(当日、青森から飛行機でかけつけます。天候によって参加できない場合があります。ご了承ください)

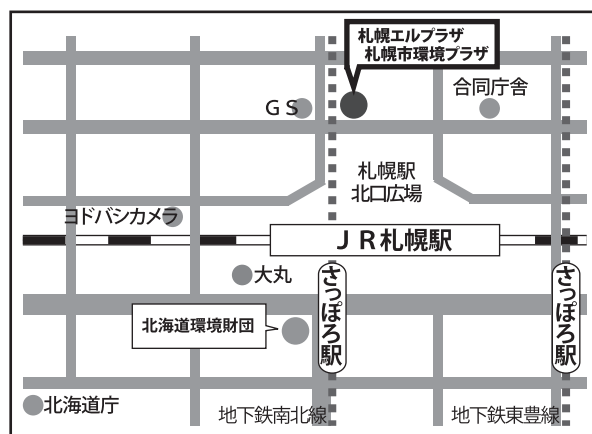
司会 新保るみ子氏

NPO法人北海道市民環境ネットワーク 理事
NPO法人ひまわりの種の会 代表理事

主催 / NPO 法人北海道市民環境ネットワーク「きたネット」

NPO 法人ひまわりの種の会

広報協力 / 環境 NGO ezorock



会場 / 札幌エルプラザ 2階 環境研修室

事前申込要・申込締切り / 2月24日(金)

参加費 / きたネット会員無料 一般 300円

RSR2011 Energy voices of youth をご覧ください

コメンテーター 草野竹史氏

環境 NGO ezorock 代表 北海道エネルギーチェンジ100プロジェクト 呼びかけ人

2011年のライジングサン・ロックフェスティバルでは、環境NGO ezorockが会場に「エネチェンブース」を設置して10代~20代の方を中心としたみなさんと、「私とエネルギー」について語り合いました。参加者はそれぞれのエネチェン宣言を書いた紙を手にして写真を撮りました。この若者たちの笑顔と決意の表情をスライドショーでご覧ください。

きたネットでは、環境保全活動の交流や意見交換の場として、「きたネットカフェ」を開催しています。2011年度は、豊かな北海道の環境を未来の子どもたちに引き継ぎ、安全・安心な資源を被災した方にも届けていくために、私たちに今何ができるか、北海道の自然環境とエネルギーの未来についてどう考え、どう行動していくかを考え、共有する場づくりを行っています。

LIVE!

当日、Ustreamでライブ中継を行います。

<http://www.ustream.tv/user/kitanet>

WEB

「北海道エネルギーチェンジ100プロジェクト」HP

<http://www.enechan100.com/>

きたネット事務局へFAX(011-531-0483)でお申込みください。(メール、電話、郵送も可です) お問合せ / 電話 (011-531-0482)

お名前

所属・職業等

ご住所 〒

TEL

FAX.

E-mail